



令和4年9月5日

茅ヶ崎中学校だより 9月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 校長 高山 俊哉

TEL. 941-0601 / FAX. 942-9216

E-mail : ky-j-chigasaki@city.yokohama.jp

学校HP: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/chigasaki/>

「少しずつ」

校長 高山 俊哉

夏休みが終わり、学校にまた生徒の皆さんの笑顔が戻ってきました。大変暑い夏でしたが、部活動を中心とした生徒の皆さんの活躍が印象に残った夏でした。できるだけ多くの会場に足を運びましたが、普段からは想像できない真剣な表情で最後の試合に挑み、どんなに厳しい状況になってもあきらめず前に進む姿にはいつもながら感動を覚えます。ただし、このコロナ禍の影響により、大会の途中で出場を断念しなければならず、非常に悔しい思いをした部活動もありました。

「少しでも上位に」を目標にどの部も努力したのだと思いますが、大切なことは自分が3年間をかけようと決心したことをやりきれたのかどうか、やりきれなかったのなら「今度こそ」と思えたのかどうかということが大切なのではないかと思います。

学校は新しい区切りを迎えました。感染症は全く終息の気配を見せませんが、社会はコロナと共に歩んでいく方向に舵をきりました。心配は尽きませんが、失われた2年間を取り戻すべく、修学旅行や合唱祭、ふれあい祭などが3年ぶりに復活します。

これらを通して何を学んでもらいたいのか・・・。

本校は、向こう3年間の伸ばしたい生徒の資質・能力として

- ・主体的に学習し伝え合いながら学びを深める力 (コミュニケーション力)
- ・協働的に解決策を見出し実行する力 (問題発見・解決能力)
- ・地域と自ら進んでかかわり共に支えあう力 (社会生活との関わり)

を掲げています。自分や他人を理解し認め合う中で学んでいって欲しいという願いが込められています。何のために止まっていた学校行事を復活させるのか？それはこれらの力をつけてもらいたいことに他なりません。そしてそのためには“密な”コミュニケーションは欠かせません。

しかしこれまであれもダメこれもダメと言い続けられてきました。そうこうしている間に生徒の皆さん同士の心の行ったり来たりはずいぶん少なくなっていました。この夏の甲子園、東北勢として初優勝を果たした仙台育英高校の須江監督が、試合後のインタビューで「青春ってすごく密なんで。でもそういうことは全部だめだだめだって言われて・・・」といったようなことを話されていました。全く同感です。

物理的な密はまだまだ難しいのかもしれませんが、失われた“心の密”が取り返せるようなここからの学校生活であってほしいと願っています。



7/4(月)

10組 ジャガイモ収穫

毎年、連合自治会長の吉野さんにご協力をいただいて、10組の学習の一環として畑でジャガイモを栽培しています。今年は例年にも増してたくさんの収穫があり、形も大きさも大満足の出来栄でした。採れたジャガイモは調理実習でカレーライスにして、美味しくいただきました。



8/27(土)

テスト前 休日学び場

学校・地域コーディネーターのみなさんのご協力をいただいて、テスト前の学習の場を提供しています。今回は約15名の生徒の申し込みがありました。今年度は、11月の後期中間テスト前、2月の学年末テスト前にも実施する予定です。

8/29(月)

避難訓練

今回は、大規模地震の発生で校内放送設備が使えない状況を想定した避難訓練を実施しました。

7/26(火)・27(水)

英語弁論大会

夏休みに保土ヶ谷公会堂で英語弁論大会がおこなわれました。本校を代表して、横浜市大会に南雲雪さん(3年)、神奈川県大会に石井えみ香さん(3年)が出演し、多くの聴衆を前に、堂々としたスピーチを披露してきました。

7/21(木)~22(金)

8/24(水)~25(木)

夏休み学習会

1日あたり50~80人ほどの参加がありました。各自の課題にしたがって、学習についての相談、弱点の克服、夏休みの課題の取り組み、また自習の場として、真剣に...でも、いつもよりゆったりとした時間の中で学習に取り組んでいました。

廊下・トイレ ワックスがけ

夏季休業期間中に、トイレや廊下などのワックスがけをおこないました。学校中のトイレや、1階体育館前から2階職員室前の階段や廊下、1階3年生教室前の廊下など、古びた床が見違えるほど美しくなりました。残暑が厳しい中、技術員の矢作さんと関さんが作業をしてくれました。(一部は業者委託もしました。)気持ちよく、大切に使ってください。



8/29(月)

横浜子ども会議

「だれにとっても居心地のよい学校づくり」をテーマに、都筑区内の小中学校の代表者が集まり、討議をおこないました。本校を代表して永田夏輝さん(2年)が参加し、茅ヶ崎ブロック4校の取り組み～あいさつの輪を広げていくことで、だれにとっても居心地のよい学校を実現する取り組み～について発表しました。



9月の予定

- 9/ 7(水) 個別支援級区交流会
- 9/11(日)～13(火) 3年修学旅行
- 9/14(水) 3年代休・開校記念日
- 9/15(木) 午前授業
(午後 研究授業 残留クラスあり)
- 9/21(水) 2年修学旅行説明会
- 9/23(金) ふれあい祭 ※
- 9/29(木) 生徒会役員選挙
個別支援級区合同遠足
- 9/30(金) 3年英検・1. 2年午前授業
- 10/3(月)～ 後期時間割

※年間行事予定から変更になっています。

- 23(金) ×授業 ⇒ ○休業日
- 26(月) ×代休 ⇒ ○通常授業

災害用はまっこトイレ

横浜市では地域防災拠点に災害用仮設トイレの整備を進めており、本校でも夏季休業期間中に設置工事がおこなわれました。正門に入って左側に設置されたマンホールがそれです。区域にお住まいの方は、地域防災拠点運営訓練の時に実際にご覧いただけたと思います。



◇ 夏の大会 結果報告 ◇

- 野球部 市総体(出場)
- サッカー部 市総体(9位) ⇒ 県総体(出場)
- ソフトテニス部 市総体(出場)
- 陸上部 関東大会 米山和磨(男子 200m/1位) 望月美希(女子 200m)
藤井幸太郎(男子 1500m) 林優太郎(男子 3000m)
男子4×100m リレー(3位) 女子4×100m リレー
全国大会 米山和磨(男子 100m/4位) 望月美希(女子 100m)
五島大智(男子 800) 藤井幸太郎(男子 1500m)
- 女子バスケットボール部 市総体(ブロック大会3回戦進出)
- 男子バスケットボール部 市総体(ブロック大会3回戦進出)
- 女子バレーボール部 市総体(2回戦進出)
- 男子バレーボール部 市総体(出場)
- バドミントン部 市総体・女子団体(出場)
市総体・男子団体(ベスト16)
県総体・男子 S 片本琥太郎(出場)
全日本 Jr 県大会・男子 S 片本琥太郎(ベスト8)
- 卓球部 市総体・女子団体(ベスト16)
市総体・男子団体(ブロック大会3位)
- 剣道部 市総体・女子団体(ブロック大会出場)
市総体・男子団体(本戦出場)
- 水泳部 市総体(男女総合優勝)
県総体(男女総合優勝)
関東大会 名倉碧乃(女子 400m 個人メドレー)
塩澤 鼓(女子 400m 自由形)
全国大会 高木康友(男子 100m 平泳ぎ・200m 平泳ぎ)
根岸空希(女子 200m 個人メドレー・400m 個人メドレー)
- 吹奏楽部 市吹奏楽コンクール(金賞) ⇒ 県吹奏楽コンクール(銅賞)
- 合唱部 NHK 全国学校音楽コンクール神奈川県予選(出場)
- 演劇部 横浜市中学校演劇発表会北部大会(優秀賞)
- ダンス部 市総体・創作部門(2位)
ダンス部選手権東日本予選 ⇒ 全国決勝大会(出場)
- 将棋部 文部科学大臣杯県予選(出場)
神奈川県小中学校将棋大会・上級戦(準優勝)
- パソコン部 WRO Japan 2022 東京予選会(出場)

※個人種目は上位大会出場のみ掲載しています。

※部活動支援会のご協力をいただき、上位大会進出の横断幕を体育館横のフェンスに掲げさせていただきました。